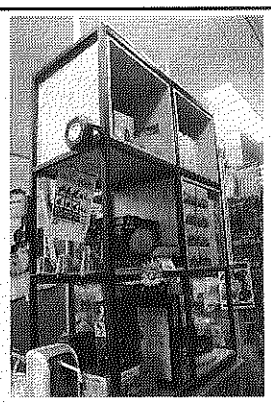
落合住宅機器

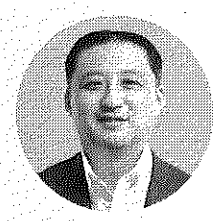
工事業者の欲しい時に欲しい物を――

6400アイテムを常時在庫

中野・江古田に社屋移転、倉庫拡大し効率化も果たす

最適在庫管理、20年積み重ね


店頭の商品展示


落合　智貴社長

創業から70年を超える老舗管材商社の落合住宅機器（社長＝落合智貴氏、本社・東京都墨田区千歳2―10―3）。同社の商品数は5千アイテムに上り、足りない部品や部材があっても、『クリーン冷熱に行けば何とかなる』と顧客から高い信頼を得ている。そのために例えば因幡電機産業のスリムダクトなどの商品展示を廃止した。同社はこれまで、受注伝票に手書きで商品コードを書き入れていたが、今回パンフレットを急ぎ変更に対応できていないこともあり、商品の販売価格が高まる中で売上は高まったものの、販売数量は微減で推移している。ただこうした中でも同社は業務効率化の取組を進めており、日々進化を続けている。

同社は今年6月より受注処理の手書き伝票